

ウィルグループ、HRテックのROXX社と資本業務提携 ー建設業界における課題解決を目指すー

株式会社ウィルグループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長 角 裕一）は、人材紹介ビジネスに特化したクラウド求人データベース「agent bank」を運営する株式会社ROXX（本社：東京都新宿区、代表取締役：中嶋 汰朗、以下ROXX）と資本業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。



■資本業務提携の背景

当社は、建設領域の派遣事業の拡大を中期経営計画の主戦略の一つとして置いており、当社グループ会社の株式会社ウィルオブ・コンストラクション（以下ウィルオブ・コンストラクション）においてROXXはすでに重要なパートナーとなっています。

建設業界は慢性的な人手不足が課題となっており、原因として少子高齢化による現役世代の減少、給与水準の低さや長時間労働により建設業に入ってくる若者が少ないことがあげられ、離職者も増加傾向にあります。そのような背景から、これらの課題を解消すべくROXXと資本業務提携に至りました。

ROXXは、雇用のミスマッチをテクノロジーで解決するHRテックカンパニーとして主要事業である未経験の求職者のための正社員転職プラットフォーム『agent bank』やオンライン完結型リファレンス/コンプライアンスチェックサービス『back check』を開発・運営しています。

ウィルオブ・コンストラクションは、土木/建設施工管理技士を中心とした人材サービスおよび施工管理技士に特化した転職情報サイト『施工管理求人ナビ』や建設メディア『施工の神様』を展開しています。

本締結により、相互の成長角度を高め、未経験層と採用企業とのマッチングを創出することで建設業界の人材不足解消と定着率向上にむけ取り組み、世の中にポジティブな変化を生み出していきます。

■提携内容例

取り組みの詳細については、今後、両社で協議してまいります。現在当社とROXXとの間で合意している業務提携の内容は、以下の通りです。

- ①建設領域における社員採用の強化
- ②採用した社員の定着率向上にむけた取り組み
- ③AIを活用した面接による採用プロセスの改善

株式会社ROXX 代表取締役 中嶋 汰朗 コメント

私たちにとって大切なパートナーであるウィルグループ社とのお取引が、このような形で資本業務提携として発展しますことを心から光栄に思います。労働人口の大幅な減少に伴い、人材確保の企業間競争が顕著となるのみならず、建設業界をはじめとするAIなどに代替しにくい業界における人材価値が今後高まっていくことから、志を同じくするウィルグループ社とのパートナーシップを強化し、人手不足の解消と所得向上に尽力してまいります。

株式会社ウィルグループ 代表取締役社長 角 裕一 コメント

この度は出資の機会を頂戴し、大変嬉しく思います。ROXX社は既に当社の社員採用において重要なパートナーです。資本業務提携を締結することで、建設業界で働く未経験層の採用を更に加速化させるだけでなく、定着率向上にむけた採用プロセスの改善などを両社でタッグを組んで取り組んでまいります。私たちの取り組みを通じて、これから社会に出ていく若年層のキャリア支援と企業の人手不足解消に更に貢献できると考えております。共に成長し、共により一層の価値提供をしていけるよう尽力してまいります。

【株式会社ROXXについて】

商 号 : 株式会社ROXX
本 社 : 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 8階
設 立 : 2013年11月1日
代 表 : 代表取締役 中嶋汰朗
資 本 金 : 2,379,433,984円 (資本準備金含む)
事 業 内 容 : 非正規や非大卒を中心とした未経験の求職者のための正社員転職プラットフォーム『agent bank』の開発・運営、オンライン完結型リファレンス/コンプライアンスチェックサービス『back check』の開発・運営
U R L : <https://roxx.co.jp>

【株式会社ウィルグループ】

商 号 : 株式会社ウィルグループ
本 社 : 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー27階
設 立 : 2006年4月3日
代 表 : 代表取締役 角 裕一
資 本 金 : 21億87百万円
事 業 内 容 : グループ会社の統括及び運営
U R L : <https://willgroup.co.jp/>

【本リリースに関するお問合せ先】 広報担当 : 小山 (こやま) <https://willgroup.co.jp/>
株式会社 ウィルグループ 〒164-0012 東京都中野区本町一丁目32番2号ハーモニータワー27階
TEL: 03-6859-8883 MAIL: pr@willgroup.co.jp